

1 平成29年度 事業報告



：マークは共同募金・歳末たすけあい募金酒分金事業で実施

1 会議の開催

会議名	開催日	内 容	会議結果
第1回理事会	H29. 5. 31	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経理規程の一部改正について ・ 平成 28 年度 事業報告並びに収支決算報告について ・ 評議員選任候補者の推進並びに評議員選任・解任委員会の招集について ・ 理事及び監事の選任に関する規程の一部改正について ・ 理事 19 名及び監事 3 名の選任について ・ 会員規程の一部改正について ・ 委員会規程の一部改正について ・ 生活福祉資金調査委員会規程の廃止について ・ 役員等の報酬等に関する規程の制定について ・ 評議員選任・解任委員の費用弁償に関する規程の制定について ・ 定時評議員会の招集及び提出議案について ・ 理事長感謝状贈呈式(会議冒頭部分) 	<p>可 決</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p>
第2回理事会	H29. 6. 22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長及び副理事長の選定について ・ 顧問の選任について ・ 評議員選任候補者の推進並びに評議員選任・解任委員会の招集について ・ 経理規程の一部改正について 	<p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p>
第3回理事会	H30. 3. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年度 資金収支補正予算(案)について ・ 平成 30 年度 事業計画(案)並びに資金収支予算(案)について ・ 役員等の報酬等に関する規程の一部改正について ・ 専決規程の一部改正について ・ 平成 30 年度事業の受託契約について ・ 第2回評議員会の招集及び提出議案について 	<p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p>
定時評議員会	H29. 6. 22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 28 年度 事業報告並びに収支決算報告について ・ 理事及び監事の選任に関する規程の一部改正について ・ 理事 19 名及び監事 3 名の選任について ・ 会員規程の一部改正について ・ 委員会規程の一部改正について ・ 生活福祉資金調査委員会規程の廃止について ・ 役員等の報酬等に関する規程の制定について 	<p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p> <p>//</p>

第2回評議員会	H30. 3. 29	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度 資金収支補正予算(案)について 平成 30 年度 事業計画(案)並びに資金収支予算(案)について 役員等の報酬等に関する規程の一部改正について 	//
児童館運営委員会 (社協運営7館)	H29. 6. 13～ 7. 5	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度運営報告並びに会計決算について 平成 29 年度運営計画並びに会計予算について 	//
善意銀行・ 芝田カナエ基金 運営委員会	H30. 2. 5	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度 預託及び払出状況(見込み)について 平成 30 年度 払出計画について 公募助成事業の報告 	//
長田ボランティア センター・それい けネットワーク運 営委員会	H29. 7. 3	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度 事業報告及び事業評価について 平成 29 年度 事業の実施について 	//
	H30. 2. 15	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度 事業経過報告及び事業評価について 平成 30 年度 事業の実施について 	//

2 高齢者福祉の推進

(1) 地域支え合い活動の推進

高齢者の総合相談窓口である区内7ヶ所のあんしんすこやかセンターの「地域支え合い推進員」や、民生委員児童委員協議会等と連携して、ひとりぐらし高齢者等を地域住民間で見守る福祉コミュニティづくりを支援した。

① 小地域支え合い連絡会の開催支援

地区民児協を単位に、見守り活動の課題や個別ケースの対応を検討し、活動に関する情報交換を行うため、連絡会を開催した。

・年間開催回数 51回

② 地域ケア会議への参加

小地域支え合い連絡会の内容をうけ、あんしんすこやかセンター圏域の関係者が集まり、情報交換や地域高齢者の見守りや地域資源・地域づくりについて話し合う、地域ケア会議へ参加した。

・年間参加回数 17回

③ 高齢者自立支援拠点「あんしんすこやかルーム」事業

新しい見守り事業形態として、平成 19 年度より高齢化率の高い公営住宅の住戸等を活用し、高齢者の自立を支援する拠点(あんしんすこやかルーム)づくりに努めるとともに、その運営を支援した。

<主な活動内容>

- ・見守り活動(対象住宅及び周辺住宅)
- ・健康づくり・生きがいづくり活動への取り組み

- ・コミュニティ支援への取り組み
- ・支援者間の情報交換の場としての活用

	法人名	あんしんすこやかセンター名(圏域)	ルーム名	人員	設立年月(年/月)	設立場所	対象住宅
1	ぶどうの枝	名倉あんしん	めぐみ	2	H19/10	市営房王寺住宅	同左
2	福祉会	すこやかセンター	のぞみ	1	H22/3	市営丸山東住宅	同左
3	神戸福生会	御蔵あんしんすこやかセンター	せせらぎ	2	H22/3	シューズプラザ 4階	市営神楽・細田住宅
4	駒どり	新長田あんしんすこやかセンター	てつじん	2	H23/1	アスクにつか 5番館	市営久二塚東・久二塚西・久二塚西ふれあい住宅
5	神戸市社協	真野真陽あんしんすこやかセンター	おちやのま	1	H23/3	浜添通民家	市営真野住宅
計	4法人	4センター	5ルーム	8名		5ヶ所	8市営住宅

(2) 高齢者見守り調査の実施

区民生委員児童委員協議会とともに、65歳以上の単身世帯や見守りが必要となるリスクの高い75歳以上の方のみで構成される世帯を対象とした調査を実施した。

(3) ひとりぐらし高齢者友愛訪問活動の推進

民生委員児童委員が中心となった友愛訪問グループに対し、助成金を交付するとともに、「友愛訪問ハンドブック」を配付する等活動を支援した。

3月末現在

グループ数・人数	対象高齢者数	安否確認をおこなった回数
320グループ・1,484名	2,361名	153,902回

(4) ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会の支援

区内のひとりぐらし高齢者ふれあい給食サービス事業を行うグループに対し、助成金を交付するなど活動を支援した。

3月末現在

グループ数	実施回数	延べ参加者数
32グループ	387回	15,210名

また、歯科医師会より講師派遣をしていただき、希望する給食グループに対し、昼食後口腔ケアの指導・講話を行っていただいた。

- ・北町ふれあい給食会 平成29年5月27日(土) 参加者数36名
- ・二葉ふれあい給食会 平成29年6月17日(土) 参加者数47名

- ・グリーンふれあい給食グループ 平成 29 年 7 月 17 日（月）参加者数 127 名
- ・駒ヶ林ふれあい給食会 平成 29 年 7 月 22 日（土）参加者数 32 名
- ・二久塚ふれあい会食会 平成 29 年 8 月 10 日（木）参加者数 41 名

（5）コミュニティサポートグループ育成支援事業

① 地域貢献活動推進事業

地域の実情に応じて住民が主体となって家事援助活動や友愛訪問活動等の地域貢献活動を行うコミュニティサポートグループの結成及び運営する事業に対し、支援を行った。

- ・事業数 1 事業

② コミュニティづくり推進事業

地域住民相互の見守り活動の一層の推進を図るため、見守り活動やコミュニティづくりを目的とした活動を行う地域住民やボランティアグループの育成等を行う事業の支援を行った。

- ・事業数 9 事業

③ 介護予防促進事業

地域に居住する高齢者が、いつまでも健康でいきいきと暮らし続けることができるよう、地域住民が主体となり体操等の介護予防促進活動を行うグループの結成及び運営する事業に対し、支援を行った。

- ・事業数 9 事業

（6）生活支援体制整備事業（「協議体」会議の開催）

平成 29 年 4 月からの介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、地域で支援を要する人を地域で支え合う地域づくりを行う体制整備として、「協議体」を設置している。「協議体」は地域団体・あんしんすこやかセンター・事業所・行政の代表者等を構成員としており、地域の課題や資源の情報共有等を図るため、今年度 2 回の「協議体」会議を開催した。

第 1 回目・・・日 時 平成 29 年 9 月 28 日（木） 13:30～15:30

内 容 居場所・つどい場づくりの現状について

第 2 回目・・・日 時 平成 30 年 3 月 17 日（土） 14:00～16:00

内 容 オープントークテーマ

～ながたのええとこ、来て！見て！知って！行ってみて！～

「笑顔があつまる集い場へ」

（7）生活支援・介護予防サポーターの支援

地域の活動の担い手である生活支援・介護予防サポーターの支援を行った。

- ・第 1 回交流会

日 時 平成 29 年 6 月 8 日（木） 13:30～15:00

参加者 サポーター修了生 16 名・あんしんすこやかセンター 14 名

・フォローアップ研修会・第2回交流会

日 時 平成29年11月6日(月) 13:30~15:15 参加者7名

内 容 「レクリエーションと簡単体操を学ぼう」講座

講師：適寿リハビリテーション病院 作業療法士 太田悦子氏 明石恭平氏

(8) テレフォンサポート事業の実施

週2回、火・木曜日の午後に、ボランティアにより、ひとりぐらし高齢者宅へ電話等によるお元気確認を行った。また、概ね月1回連絡会を開催した。

・ボランティア 7名(のべ162名) 対象高齢者 12名 実施回数 96回

(9) 歩行杖の交付

善意銀行の預託金を活用して購入し、区内在住の70歳以上の希望者等に歩行杖を有料交付した。

・交付本数 280本



(10) 高齢者マッサージ奉仕の実施

区視力障害者福祉協会、鍼灸マッサージ師会、ふれあいのまちづくり協議会等の協力を得て高齢者マッサージ奉仕を年2回実施した。

・平成29年6月9日(金) 10:00~12:00 高取山ふれあいのまちづくり協議会 参加者32名

・平成29年9月8日(金) 10:00~12:00 野田北部ふれあいのまちづくり協議会 参加者38名

(11) 高齢者支援の調査・研究

大規模住宅等における生活支援グループ育成支援

市宮房王寺住宅の生活支援グループ「さくら会」への支援

さくら会役員会への参加 4回

3 子育て支援・児童福祉の推進

	児童館名	年間利用者数	平均利用者数	放課後児童クラブ登録児童数(平成29年度末)
1	真野児童館	15,109名	52名	31名
2	志里池児童館	15,619名	53名	43名
3	長楽児童館	20,860名	71名	52名
4	片山児童館	17,041名	58名	37名
5	池田児童館	19,960名	68名	60名
6	長田児童館	13,671名	47名	18名
	御蔵学童保育コーナー	12,142名	42名	36名
7	細田児童館	34,008名	116名	64名
	蓮池学童保育コーナー	9,653名	33名	39名
	社協運営児童館 計	158,063名	60名	380名

(1) 市社協児童館の管理・運営

区内にある10館の児童館のうち神戸市社会福祉協議会が指定管理者となっている市立児童館7館・学童保育コーナー2コーナーについての管理・運営を行った。

(年間開館日数 293 日)

<参考：他団体運営児童館>

児童館名	年間利用者数	平均利用者数	放課後児童クラブ登録児童数 (平成29年度末)
五位の池児童館 (運営:神戸新生福祉会)	12,095名	41名	52名
駒栄児童館 (運営:近田幼稚園)	24,232名	83名	77名
大日丘児童館	12,944名	44名	33名
丸山学童保育コーナー (運営:雲雀ヶ丘福祉会)	3,770名	13名	15名
計	53,041名	45名	177名

(2) 区内児童館の運営支援

区社協子育てコーディネーターが市社協運営の児童館7館、学童保育コーナー2コーナーと駒栄児童館、五位の池児童館、大日丘児童館(丸山コーナー)の運営支援を行った。

- ① 児童館巡回支援 10 児童館 3 学童保育コーナー 86 回
(児童館事業 児童館事業事務 その他 巡回)

② 児童館指導員研修会の開催

児童館職員の研修会を開催した。

- ア. 指導員研修会 3 回 (5 月 9 日、8 月 25 日、10 月 3 日)
イ. 放課後児童支援員研修会 2 回 (7 月 6 日、8 月 25 日)
ウ. 感染症対策実技研修会 1 回 (12 月 5 日)

③ 拠点児童館事業の推進支援 <細田児童館>

総合児童センターと連携し、専門講座の開催、また区との連携事業を支援した。

講座	実施期間 (回数)	参加者数
① 赤ちゃん講座 (実施場所 細田児童館)	H29. 5. 8~6. 5 (4 回)	10 組 21 名
② 赤ちゃん講座 (実施場所 長田児童館)	H29. 10. 16~11. 20 (4 回)	6 組 13 名
③ 指導者向け専門講座 インリアル・アプローチ講座	H29. 6. 30~7. 14 (3 回)	20 名
④ はじめのだいっぽ (新米ママ、プレママの地域デビュー支援)	H29. 7. 3~H30. 2. 17 (6 回)	延べ 70 人

⑤ パパカ(ちから)講座 (すとりべりーじゃむの親子遊び、ママのためにお昼ご飯を作ろう!、パパとなかよしひろば、パパ・ママフェスタ)	H30.3.3(1回)	延べ23人
⑥ J-cafe (発達がゆっくりな乳幼児と保護者の居場所づくり)	H29.5.24~H30.3.14 (34回)	延べ26人
⑦ こども☆おべんとうひろば (小学生以上の子どもの居場所づくり)	H29.4.1~H30.3.31(90回)	延べ92人
⑧ J-lunch(新規事業)	H29.10.28、11.11(2回)	131名

(3) 地域の子育て支援

① 出前児童館の実施

児童館が近くにない、または、学校の長期休業期間中などの理由により、児童館を利用しにくい乳幼児親子が集える場をつくることを目的に、児童館職員の協力を得て「出前児童館」を実施した。

【「よーせて!ひろば」として区こども保健係、地域子育て応援プラザ長田と共同開催】

日 時	場 所	参加者数
平成29年7月27日(木) 10:00~12:00	サテライト 宮丘	大人8名 幼児10名 高齢者 30名
平成29年8月24日(木) 10:00~12:00	特別養護老人ホーム ふたば	大人9名 幼児14名 高齢者 40名

② 子どもの安全見守り活動事業

児童館が地域住民等の協力を得ながら、子どもの被害防止能力や危険回避能力の向上をめざし実施した。

＜実施館 池田児童館＞

- ・日 時 平成29年10月2日(月) 10:00~12:00
- ・内 容 防犯訓練 ~不審者対応~
- ・参加者数 49名

③ PAPAプロジェクトの実施

父親の育児参画を促し、子育て家庭における夫婦の調和、親子の絆を確かなものにする。また、地域における子育て支援に父親が参加し、育児参加の推進を目的に実施した。

- ・日 時 平成29年7月8日(土) 11:00~12:00
- ・場 所 細田児童館
- ・内 容 かば☆うまの遊び歌ライブ

- ・参加者数 26組 104名（父親5名 母親21名 乳幼児19名 小学生59名）

（4）子育てコミュニティ育成事業（児童館の休日開放）の推進

地域ぐるみで子どもたちの健全育成を図るため、各児童館施設を休日に活用して、施設開放や行事を開催することにより、コミュニティ作りを支援した。

- ・実施団体 地区民児協、主任児童委員連絡会、婦人会、子ども会、青少協、ふれまち協、小・中学校PTA、自治会、ボランティア等
- ・実施内容 自由開放、工作教室、おやつづくり、料理教室、季節のおまつり等
- ・実施児童館 区内児童館全館



（5）小地域子育て支援ネットワークの推進と組織化

地域組織や事業者、学校、施設、行政等が、児童館を拠点とした小地域単位で連携し、情報交換や課題検討を行うことによって、地域の子ども達が健やかに育つための環境づくり（場づくり・人づくり等）を目的とした連絡会を支援した。

【平成29年度実施地区】

	校 区	事務局		校 区	事務局
1	真陽小学校区	駒栄児童館	2	池田・長田小学校区	池田児童館
3	室内・御蔵・水木小学校区	長田児童館	4	駒ヶ林小学校区	長楽児童館
5	蓮池小学校区	細田児童館			

（6）区内児童館合同行事の実施

わくわく☆おたのしみ会

- ・目 的 2～3歳児を在宅育児中の親子のうち、児童館のすこやかクラブに登録している会員同士の交流
- ・日 時 平成29年9月27日(水)10:15～11:45
- ・場 所 長田区役所7階 大会議室
- ・対 象 区内児童館（10館）のすこやかクラブ会員親子
- ・参加者数 親子96組 202名 主任児童委員15名

（7）第32回長田区5歳児地域交流会の開催

- ・目 的 区内保育所（園）・認定こども園の5歳児が、老人クラブ、主任児童委員と共に遊びを通して世代間交流を図る。
- ・日 時 平成29年10月24日(火) 9:40～11:30
- ・場 所 兵庫県立文化体育館
- ・参加者数 576名（5歳児352名、老人クラブ99名、その他125名）

(8) 長田区こども保健係等との連携

こども保健係等と連携をとりながら下記の事業に参加した。

① 「カンガルーフェスタ」への協力

児童館コーナー内容：「親子であそぼう(チラシ遊び)」

- ・日 時 平成29年12月8日(金) 9:30~12:00
- ・場 所 長田区役所6階・7階
- ・参加者数 親子 142組 383名

② 情報誌「よーせて！」の発行

「こども保健係」「地域子育て応援プラザ長田」と連携し、区内の子育て支援情報をまとめ、情報紙を発行した。(発行回数 6回)

③ 子育て支援ネットワーク実務者会議などへの参加

④ 出前児童館を「よーせて！ひろば」として実施【再掲】

(9) 絵本を通じた子育て支援事業の実施

絵本こうかん市場の開設、運営

絵本の有効活用と絵本を通じた子育て環境の整備、学生ボランティア活動の拠点づくりを目的に「絵本こうかん市場」を開設。長田中央市場、神戸常盤大学、委託団体と連携をとりながら運営を行った。

- ・設 置 日 平成20年5月 設置場所 長田中央市場内
運営協力 池田婦人会

(平成27年度より「特定非営利活動法人輝いけだ」から実施主体を変更)

- ・設 置 日 平成21年12月 設置場所 放課後等デイサービス よりみちクラブ
運営協力 合同会社らっかす(平成26年4月~)
(『カフェ パセリとはなこ』が別法人化・名称変更)



(10) 子ども会諸活動の支援

区子ども会連合会が実施する親子の交流活動に対して助成を行った。

4 障がい者福祉の推進

(1) 長田区自立支援協議会への参画

区内の障がい者福祉関係団体によって設立された「長田区自立支援協議会」に区健康福祉課とともに運営委員として参加し、障がい者団体の活動を支援した。



(2) 障がい者福祉団体への支援

障がい者福祉団体の活動を推進するため3団体に対し助成を行った。



(3) 障がい福祉サービス事業所の支援

善意銀行や歳末たすけあい募金の財源で、障がい福祉サービス事業所 20 事業所に対し活動助成を行った。

(4) 手話啓発事業の実施・支援

① 手話講座（入門課程・基礎課程）の開催

手話の実技を通して、聴覚障がいのある方への理解と知識を身につけるため手話講習会を実施した。

- ・開催期間 【入門】平成 29 年 4 月 4 日～平成 29 年 6 月 29 日（全 22 回）
毎週火・木曜日 13:30～15:30
【基礎】平成 29 年 7 月 11 日～平成 29 年 10 月 12 日（全 24 回）
毎週火・木曜日 13:30～15:30
- ・参加者数 【入門】延べ 234 名（応募者 14 名、受講者 13 名、修了者 11 名）
【基礎】延べ 367 名（応募者 16 名、受講者 16 名、修了者 16 名）

② 子ども手話講座の開催

小学生を対象に手話と聴覚障がいのある方に対する理解を深めてもらうための子ども向け手話講習会を実施した。

- ・日 時 平成 29 年 7 月 22 日（土）14:00～16:00
- ・参加者数 16 名

③ ワンポイント出張手話教室の開催

地域団体・企業などを対象に、手話言語条例や聴覚障がいについての説明及び簡単な手話の習得を出張教室として実施した。

- ・開催日 平成 29 年 9 月 21 日（木）～平成 30 年 2 月 19 日（月）（延べ 7 回）
- ・参加者数 延べ 125 名
- ・協力団体 長田区聴力言語障害者福祉協会・手話サークル若葉
- ・参加団体 新長田まちづくり株式会社（2 回）、長田区薬剤師会、長田神社前商店街振興組合（2 回）、新・ながた大学、(株)神戸ながた TMO

・ワンポイント手話ビデオの制作協力

新長田本町筋商店街連合会が制作する「ワンポイント手話ビデオ」の制作に参画した。

〔協力団体：(株)神戸ながた TMO・長田区聴力言語障害者福祉協会・手話サークル若葉〕

(5) 障がい福祉サービス事業所紹介ホームページの作成【新規】

区内で活動する就労継続支援事業所の商品・受注作業の広報機会の少なさや、工賃向上に関する課題に対し、本会ホームページ内に就労継続支援 A・B 型事業所の商品や受注作業を紹介するページを作成した。

- ・参加事業所：23 団体参加

5 ボランティア活動・福祉教育の推進

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンター事業の強化、向上を図るため、事業計画の助言や事業評価を行う「長田ボランティアセンター・それいけネットワーク運営委員会」を開催した。

また、今年度は開催期間の移行に伴い2回実施となった。

①第1回

- ・開催日 平成29年7月3日(月) 10:00～11:15
- ・内容 平成28年度事業報告及び事業評価について
平成29年度事業の実施について

②第2回

- ・開催日 平成30年2月15日(木) 15:00～16:30
- ・内容 平成29年度事業経過報告及び事業評価について
平成30年度事業の実施について

(2) ボランティアコーディネーションの実施

長田ボランティアセンター・それいけネットワークの運営を通じ、誰でも気軽にボランティア活動に参加できる基盤づくりに努めた。

① コーディネート業務 (ボランティア活動に関する登録・相談・受付・紹介・調整)

ボランティア登録件数 (H30.3末時点)

内容	登録者(団体)数	備考
個人登録	235名	
団体登録	227団体	約13,000名

コーディネートとボランティア活動等に関する相談件数 (H30.3末時点)

内容	件数
ニード件数	97件
活動成立件数	123件
ボランティア活動に関する相談	251件
その他の相談件数	1,311件

② ボランティア活動の支援

・ボランティア保険の受付

内容		加入件数	加入数など	事故件数
兵庫県ボランティア・ 市民活動災害共済	市民活動災害共済	559件	3,787名	15件
	天災危険補償プラン	9件	52名	0件
兵庫県ボランティア活動等行事用保険		215件	対象行事 550	0件
兵庫県移送サービス交通傷害保険		1件	8口	0件
福祉サービス総合補償(全社協)		1件	1件	4件

・県民ボランティア活動助成の受領受付 57団体 (エントリー 60団体)

- ・古切手、使用済みカードの収集・整理活動 4回 延べ38名参加
- ・ボランティア交流会の開催 平成29年7月21日(金) 15名参加

③ ボランティア講座等の開催

講座名 / 内容 / 特徴	開催期日	参加者数
学生・企業の地域行事へのボランティア参加 ①花水木まつり (育英高校・西代中学校) ②夏越ゆかた祭 (長田高校・マルハン)	平成29年4月29日(土祝) 平成29年7月17・18日(月祝・火)	18名・11名 20名・9名
団体向け講座グループ虎の巻 助成金講座 ・ひょうごボランティア基金申請方法・その他助成財団の紹介 ・ボランティア交流会 (助成金講座終了後実施)	平成29年7月21日(金)	15名
学校教員向け福祉体験学習ノウハウ講座	平成29年9月4日(月)・27日(水)・ 11月20日(月)	延べ7名
男性向けボランティア講座 「求む！オヤジの底チカラ 仲間を見つけて地域で活かそう」	平成29年10月25日(水)・11月10日(金)・14日(火)	延べ22名
避難所運営訓練(宮川防災デイ※) 常盤ボランティアセンター共同実施 ※宮川ふれまち、宮川小学校主催行事	平成29年11月23日(木祝)	61名 学生5名
みんなのふくし講演会 「愛だけでは介護できない～みんなの笑顔のために～」 講師: 遙 洋子氏(タレント・作家)	平成29年12月10日(日)	185名

(3) 地域団体等との協働の取り組み

区内のボランティア、NPOが協働で行う各種実行委員会の主催や参加を行った。

① 「1.17KOBEに灯りを in ながた」実行委員会への参加

阪神・淡路大震災の犠牲者への追悼行事として開催される、ろうそくに灯りをともす市民参加型の本事業の事務局を担い、実行委員会を運営した。

- ・日 時 平成30年1月17日(水) 10:00～21:00
- ・場 所 新長田駅前広場
- ・内 容 ろうそくへの点灯、追悼ライブ、震災の記憶を風化させないよう情報を発信した。

※学生のボランティア参加コーディネート

追悼行事への学生のボランティア参加をコーディネートし、行事への参画を通じた震災学習の推進や会場ボランティアを活性化させた。

参加校	実施活動	参加人数
駒ヶ林中学校 1年生	会場設営ボランティア	53名
長田商業高校	会場設営ボランティア・募金活動	4名
長田・西代 中学校	募金活動	長田20名・西代10名
湊川・常盤女子 高校	募金活動	湊川5名・常盤46名

鷹取中学校	追悼合唱	120名
神戸常盤大学	会場(設営・運営)・炊き出しボランティア	31名
兵庫県立大学 東日本大震災支援サークルBridge	シェイクアウトデモ訓練PR 来場者アンケート	8名

※ろうそくづくりワークショップ

区内外の幼保・小中学校にて、行事で使用する追悼用の再生ろうそくを作成するワークショップの実施及び、震災語り部や防災学習の講義を実施。

(再生ろうそくは約10,000個作成。)

ろうそくづくり実施校

実施校(園)	実施日	学年	参加人数
長田南小学校	12/1(金)	6年生	39名
ときわ幼稚園	12/5(火)	3~5才児	50名
北須磨保育センター	12/6(水)	3~5才児	250名
駒ヶ林中学校	12/7(木)	1年生	53名
蓮池小学校	12/8(金)	4年生	84名
兵庫大開小学校	12/11(月)	4年生	107名
水木小学校	12/11(月)	4年生	50名
合 計			7校 633名

※神戸保育園は震災語り部講義のみ実施。(12/26実施)

※竹切りワークショップ

学生ボランティアに対し、工具等を使う作業を体験してもらうワークショップを実行委員会と地域住民の協力で開催。ワークショップで伐採した竹は、行事当日に募金箱として来場者に配布した。

日 時：平成30年1月7日(日) 会 場：無動寺(北区山田町) 参加人数：25名

② いちばで元気運営委員会への参加

子どもいちばの実施

小学生が近隣の障がい福祉サービス事業所を訪問して商品作りに参加し、作成した商品を長田橋(長田神社前商店街・食遊館前)で販売する等、障がい福祉サービス事業所と連携をとりながら実施する福祉教育プログラム。

ア) 出会いのプログラム【福祉教育】

「師匠と弟子」という形で、障がい者と小学生が出会うことで、障がい者へのイメージの転換を図るプログラム

イ) 1日ボランティア体験【福祉体験・社会体験】

小学生が自分たちで障がい福祉サービス事業所を訪ね、その作業を体験することを通じ交流を図るプログラム。

ウ) 子どもいちば【社会体験】

1 日体験で作成した商品や事業所の自主製品を、地元である長田橋にて販売を行う（長田中央いちば、長田神社前商店、食遊館協力）。
 児童と地域を結び付け、市場商店街の活性化を図り、児童が働くこと、商売をすることを体験することで仕事、金銭の大事さを学ぶ、また児童の販売体験を通じて障がい福祉サービス事業所のPRを図るプログラム。

実施内容

学校名	学年	人数	ア) 出合い	イ) 1日体験	ウ) 子どもいちば
室内小学校	3年生	35名	9/15 (金)	10/5 (木)	10/26 (木)
長田小学校	5年生	45名	10/13 (金)	10/30 (月)	11/24 (金)
宮川小学校	3年生	49名	11/7 (火)	11/21 (火)	12/15 (金)
合 計	129名				

③ ユニバーサルデザイン普及のための活動

長田区におけるユニバーサルデザインの普及をめざし、次の事業を実施した。

・長田区ユニバーサルデザイン研究会への参加

◇授業依頼の一次受付

(授業への講師派遣は研究会が行う。)

依頼受付 4件 (名倉小【モノ・食】、駒ヶ林【モノ】、湊川児童館【体験型】)

※【モノ】物のユニバーサルデザイン授業 【食】食のユニバーサルデザイン授業

◇出張授業への講師協力 4回参加

④ 一七市拡大版(福祉フェア)の開催

区内の障がい福祉サービス事業所等が中心となり、小学校や企業が連携したイベント「一七市拡大版 2017」を企画した。「あの日の思いやりの心を忘れぬために」をテーマに年1回開催しており23回目の開催となった。

・日 時 平成29年11月5日(日) 10:00~15:00

・場 所 鉄人広場(新長田)・サブテーマ 「改めて、災害に備える心を」

・内 容 障がい福祉サービス事業所等の出店やステージアトラクションなど

サブテーマに合わせた特別企画として、防災グッズの展示や、熊本の被災地

授産商品の物販支援(神戸学院大学の学生サークルが実施)。その他、ミニ手話講習会などの企画を行った。

※実行委員会の開催

行事開催に向けた実行委員会を開催し、企画・準備を進めていくことを通じて、障がい福祉サービス事業所や参加団体のネットワークづくりや連携強化を図る。

5/25、7/27、8/24、9/28、2/22(ふりかえり会) 計5回実施

参加団体

種 別	団体数	種 別	団体数
障がい福祉サービス事業所	25 団体	当事者団体	1 団体
学校・学生ボランティア	4 団体	一般ボランティア	7 団体
その他	3 団体		

※福祉交流体験(池田小学校)

行事に参加する小学校児童を対象に、障がい福祉サービス事業所との交流事業を、行事参加の導入として実施し、障がい福祉への理解促進を図った。

5年生 49名 10月12日(木)実施

(4) 福祉教育・ボランティア学習の支援

備品の貸し出しや教材の発行並びに福祉教育プログラムの作成支援を通して、福祉教育・ボランティア学習の推進を図った。

① 福祉教育用具及びイベント資機材の貸出

	車いす	アイマ スク	白杖	点字 ブロック	高齢者疑似 体験セット	点字器	イベント
福祉教育	13 件	9 件	7 件	6 件	2 件	2 件	0 件
ボランティア学習等	5 件	1 件	1 件	0 件	9 件	0 件	5 件
その他	4 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	9 件
小 計	22 件	10 件	8 件	6 件	11 件	2 件	14 件
総 計	73 件						

② 講師の紹介

福祉体験学習における当事者ゲストスピーカーの紹介を行った。

1校2名(長田小学校)

③ 学校教員向け福祉体験学習ノウハウ講座の実施及び福祉教育プログラム作成支援

・ノウハウ講座 3件

学校教育における総合学習のカリキュラムの中で実施される福祉(体験)授業について、学校教員の授業実施を支援するため、福祉体験に関する知識や授業のねらい(目標)を専門職の視点から伝達する講座を実施した。

・プログラム作成支援 3件

学校教員が福祉体験授業を実施するにあたり、授業の内容や体験の設定など授業プログラムの策定の相談に応じ、助言を行った。

④ 「認知症学習会」の開催

認知症に対する理解普及のための授業を小学校で実施した。

日 時 平成30年1月23日(火) 3・4時限

場 所 池田小学校 参加者数 3年生児童 47名(2クラス)

(5) 災害支援の活動

① 災害ボランティアバンクの運営

災害時に自発的に救援活動への参加を希望する個人または団体が災害現場において、素早く救援活動が行えるよう事前に登録を行い、平時より災害ボランティア同士の連携と協同を支援するため、災害ボランティアバンクを運営した。

② 災害発生に伴う災害共済の加入受付等

7月5日大雨災害（福岡県・大分県）、台風18号大分県災害、台風21号（近畿圏）災害等への災害ボランティア支援のための、「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済」の加入受付、助成金・募金先情報等の紹介を行った。

6 地域福祉の推進

(1) 共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進

① 共同募金運動

(平成29年度募金実績)

	内 訳
目標額 6,119,000円	広域目標額 1,988,000円 地域目標額 3,931,000円 期間拡大目標額 200,000円
実績額 5,275,525円 (達成率86.2%)	広域実績額 1,988,000円 地域実績額 3,035,993円 期間拡大実績額 251,532円

地域活動支援として、地域行事に貸出をおこなっている機材の購入費に充てるため、運動期間を拡大（1月～3月）し、ながたのふくしMIXフォーラムの一環として、共同募金チャリティー映画会「あん」を開催した。【新規】

・日 時：平成30年3月17日（土） 3回上映 参加者数：238名

(平成29年度配分実績) *平成28年度募金実績による平成29年度配分金

分 野	配 分 先	金 額
高齢者	地区民児協、区老連、老人いこいの家等	370,404円
	高齢者マッサージ奉仕事業、敬老会タオル助成	156,751円
障がい児・者	障がい児・者福祉団体（視力、聴力・言語、重心父母の会、）、一七市拡大版実行委員会、	447,160円
児童・青少年	児童福祉団体（区子連、青少協、少年団野球）、小地域子育て支援ネットワーク、母子福祉たちばな会	493,780円
その他	区民児協、体協、保護司会、遺族会、婦人会、公募助成事業、地域活動支援助成	1,289,880円
	広報紙等による福祉情報提供	350,108円
次年度配分金へ		218,917円
合 計		3,327,000円

② 歳末たすけあい募金運動

11月中旬から12月中旬にかけて、区自治会連絡協議会・区連合婦人会・区民生委員児童委員協議会が中心となり募金運動を実施し、多数の区民や団体から募金が寄せられた。

(平成29年度募金実績) 目標額 4,000,000円

実績額 3,972,532円 (達成率 99.3%)

(平成29年度配分実績) 12月1日に開催された配分委員会で審議

配分先	件数	金額
単身高齢者等見守り活動支援(カンダ-)	11,000名	575,532円
交通遺児	7名	35,324円
障がい福祉サービス事業所への助成	20ヶ所	1,000,000円
給食サービスグループ	29グループ	1,337,848円
民間児童発達支援・放課後等デイサービス	9団体	267,406円
一人親家庭等の子どもの学習支援事業	6団体	292,377円
NPO等による地域福祉活動の支援	2団体	60,648円
歳末たすけあい募金活動に伴う助成	16団体	324,700円
合計		3,893,835円

(2) 民生委員児童委員協議会との連携

① 高齢者見守り調査の実施【再掲】

② 生活福祉資金の貸付相談及び受付

低所得者・高齢者・障がい者世帯の経済的自立と生活の安定のため、相談及び申請受付を行った。

また、平成27年4月から生活困窮者自立支援法に基づき、新たに区に設置された「くらし支援窓口」と連携し、生活困窮者等の自立支援に向け生活支援費等の貸付申請受付を行った。

平成29年度 生活福祉資金 貸付決定内容

(相談件数：延べ3,571件)

資金種類	件数	金額	備考
緊急小口資金	9件	900,000円	
福祉資金(その他一時的必要経費・エアコン設置費)	12件	988,000円	
福祉資金(その他一時的必要経費・洗濯機設置費)	2件	100,000円	
福祉資金(その他一時的必要経費・冷蔵庫設置費)	1件	44,000円	
福祉資金(転宅費)	1件	262,000円	
教育支援資金(就学支度費・教育支援費)	46件	30,454,200円	辞退4件、再申請の為の 辞退1件、減額2件 減額の計3,503,800円
合計	71件	32,748,200円	

(3) 要保護者緊急援護資金の償還業務

要保護世帯で緊急に費用が必要となる世帯への貸付に係る償還業務（平成 21 年度～）。

- ・ 償還件数 0 件
- ・ 償還金額 0 円

(4) 善意銀行の運営

広く区民や企業や団体から善意の預託を受け、地域福祉を推進する団体等に払い出した。

① 預託状況

- ・ 金銭預託 64 件 1, 130, 646 円
- ・ 物品預託 14 件（日用品、食品、チケット、車いす等）
- ・ 技術預託 4 件（施設児童の七五三参りの衣装貸出、着付け、記念写真撮影等）

② 払出状況

- ・ 金銭払出（振込手数料含む）

分野	内容	件数	金額
高齢者福祉	歩行杖の購入	300 本	299, 700 円
	音楽コンサートチケットの購入	120 枚	100, 000 円
障がい者福祉	障がい者団体等への助成	5 団体	150, 000 円
	障がい福祉サービス事業所への助成	20 団体	552, 493 円
地域福祉	地域活動団体への助成	2 団体	98, 000 円
公募助成事業	地域の福祉活動への助成	3 件	250, 000 円
貸出用機材等	貸出車いす購入費・修繕費	購入 1 台	92, 661 円
その他	助成金等の振込手数料		16, 848 円
合計			1, 559, 702 円

- ・ 物品払出（区内社会福祉施設、団体、ボランティアグループ等）
- ・ 技術払出（児童福祉施設 2 施設）

③ 物品貸出の状況

- ・ 車いす貸出事業 119 件
- ・ 綿菓子機、ポップコーン機等イベント用機材の貸出 93 件

④ 車いす寄贈プログラム


大口寄付者 1 団体による命名プレートを付した貸出用車いす（子ども用）1 台を寄贈いただいた。

(5) 芝田カナエ基金の運営

長田の子どもたちの幸せを願う寄付者の希望に沿って、児童の福祉を推進する行事等の支援を行った。

内 容	金 額
交通遺児への支援	140,000 円
区内児童福祉施設入所児童 就学助成金	30,000 円
区内児童福祉施設入所児童 就労助成金【新規】	60,000 円
区内児童福祉施設等の備品購入助成	293,733 円
子ども会行事への助成	30,000 円
5歳児地域交流事業	103,866 円
絵本こうかん市場管理費	48,000 円
児童館合同行事	80,000 円
家庭養護促進協会への支援	27,000 円
赤ちゃんホームに対する物品購入助成	30,000 円
その他	50,000 円
その他（助成金等の振込み手数料）	5,508 円
合 計	898,107 円

(6) 「それいけ！ながた 福祉活動応援助成」

 既存の助成事業を見直し、新規の助成先や先駆的な地域活動等への支援をするため、共同募金・芝田カナエ基金・善意銀行公募型助成制度を実施。審査の上、3団体への助成を行った。

(支出財源内訳)

共同募金	250,000 円
善意銀行	250,000 円
合 計	500,000 円

(7) 広報啓発活動

広報および福祉情報の提供



① 区社協広報紙「それいけながた No. 34」の発行

・発行回数 年1回（9月末） ・発行部数 45,000部

② ボランティアセンター情報誌「季刊それいけながた」の発行

・発行回数 年3回（平成29年5月、9月、平成30年2月）
 ・発行部数 約900部（約300部×3回）

③ 区社協ホームページの運営 <http://www.nagatavc.org/>

④ 区社協フェイスブックの運営

(8) みんなのふくし講演会の開催【再掲】

- ・日 時 平成29年12月10日(日) 14:00～15:30
- ・テーマ 「愛だけでは介護できない～みんなの笑顔のために～」
- ・講師 遙 洋子氏(タレント・作家) 参加者数185名

(9) 長田区成年後見制度[長田相談室]の運営

神戸市成年後見支援センター(神戸市社協)が実施する成年後見制度のしくみや利用の手続きを説明する「長田相談室」の開催について、運営・広報等の協力を行った。

- ・日 時 毎月第4金曜 13:30～15:30
- ・場 所 長田区役所3階 相談室 ※受付は4階 長田区社協
- ・相談員 神戸市成年後見支援センターが実施する「市民後見人養成研修」を修了した市民後見人候補者
- ・相談状況 開催回数:12回 相談件数:7件

(10) 地域福祉ネットワーク事業

既存制度では解決できない問題や、福祉課題などについて地域住民や団体、行政、専門機関などと話し合う場を持ち、協力して問題解決の仕組みづくりに取り組んだ。

① 個別相談対応

- ・相談受付件数 86件(平成28年度からの継続分6件含む)
 - ◆個別相談対応のうち、個人のケースについては本人、家族、民生委員、公的機関などさまざまなところからの相談を受付。ゴミ問題を抱える若年世帯では訪問・関係機関との連絡調整などの支援を行った。

② ネットワーク事業の研修・会議出席

平成29年度 研修・会議出席件数 210件(平成30年3月現在)

③ 地域福祉ネットワーク事業報告会の開催

- ・日 時 平成29年9月28日(木)
- ・参加者 民生委員児童委員協議会地区会長・副会長、市、区、社協関係者
- ・参加人数 57名

④ 子ども食堂等情報交換会の開催

昨年度に引き続き、子育てコーディネーターとも連携して長田区内で子ども食堂・学習支援等の活動を行っている団体の活動状況把握や、活動団体・関係機関との情報交換会を開催した。

また、地域や学校の先生に活動を知っていただく機会として、長田区南部の小中学校教員が参加する、「長田南区域学校園人権教育推進協議会総会」で発表の機会を得たほか、「長田区子ども食堂・学習支援等紹介マップ」の作成、「ながたのふくしMIIXフォーラムで

のパネル展示も行った。

・ **第2回長田区子ども食堂等情報交換会**

日時 平成29年5月25日(木) 13:30~15:25
出席者 長田区内で子ども食堂等の活動をしている団体 7団体
今後活動を検討している団体 1団体
スクールソーシャルワーカー・神戸常盤大学VC・志里池児童館・中間支援NPO
内容 各団体の活動状況、活動を行う上での課題についての情報共有

・ **第3回長田区子ども食堂等情報交換会**

日時 平成29年12月5日(火) 10:30~11:40
出席者 長田区内で子ども食堂等の活動をしている団体 8団体
スクールソーシャルワーカー
内容 各団体の活動状況、活動を行う上での課題についての情報共有

・ **長田区子ども食堂・学習支援等紹介マップの作成と配布**

平成30年3月現在活動中の10団体を紹介
1000部作成 各子ども食堂等団体、民児協定例理事会、区社協理事会・評議員会
区役所各部署、児童館・保育所・認定こども園等に配布

⑤ **若年性認知症交流会(おひさま楽遊会)活動支援**

今年度は4回目の立ち上げ準備会を経て、当事者・家族を中心とした自主サークル「おひさま楽遊会」として活動を始めた。区社協は、広報や連絡調整、活動への参加を通じて、認知症の啓発や支援者する側・される側にかかわらず共有できる場づくりをサポートした。

・ **(仮称)ユニバーサル登山 in 高取山 第4回立ち上げ準備会**

日時 平成29年4月1日(土) 10:00~
出席者 当事者・家族 13名 ボランティア3名・関係機関4名 計20名
内容 長田地域福祉センター~高取山中腹~妙法寺川公園

・ **第1回おひさま楽遊会**

日時 平成29年7月22日(土) 10:00~
出席者 当事者・家族 11名 ボランティア2名・関係機関7名 計20名
内容 ボーリング

・ **第2回おひさま楽遊会**

日時 平成29年10月7日(土) 10:00~
出席者 当事者・家族 12名 ボランティア1名・関係機関3名 計16名
内容 水の博物館~北野散策

・第3回おひさま楽遊会

日時 平成29年11月4日(土) 10:00～

出席者 当事者・家族 12名 ボランティア2名・関係機関2名 計16名

内容 再度山～大龍寺～再度山荘

・第4回おひさま楽遊会

日時 平成30年1月13日(土) 10:00～

出席者 当事者・家族 19名 ボランティア1名・関係機関3名 計23名

内容 兵庫七福神めぐり～ラグビー体験

※サブイベント 長田区主催 高取山耐寒スタンプラリー参加 10名

⑥ 食のセーフティネット事業

生活困窮者に対する緊急的な食糧支援を行う「食のセーフティネット事業」を実施した。

・食糧提供世帯 46世帯

⑦ 長田区社会福祉法人連絡協議会の活動への参加と事務局運営

平成29年2月に長田区社会福祉法人連絡協議会設立総会が開かれ、今年度から実質的な活動を開始した。区社協は、法人連協の活動に参加するとともに、事務局として活動支援を行った。

・役員会 7回開催(6/6 7/24 8/21 9/19 10/31 1/29 3/19)

・第1回実務者研修会

開催日 平成29年8月28日(月) 17:00～18:30

内 容 講演「社会福祉法人における地域公益活動について」

講 師 ほっとかへんネットたるみ

社会福祉法人みかり会神陵台児童館 館長 樋口 勲氏

社会福祉法人すいせい

たるみみなみ障害者地域生活支援センター センター長 永井 俊宏氏

参加者 28名

・第2回実務者研修会の開催

開催日 平成29年11月28日(火) 17:00～18:30

内 容 長田区の現状 ～気になる地域の課題の共有について～

グループワーク

参加者 27名

・一七市拡大版2017への出展参加

長田区社会福祉法人連絡協議会の周知と加盟法人の連携強化を目的に一七市拡大版2017に出展参加した。

日時 平成29年11月5日(日) 10:00～15:00

出席者 21名

⑧ ながたのふくし MIX フォーラムの開催

長田区内で行われている地域福祉活動や長田区社協の取り組みを広く区民に紹介し、さまざまな形での参加、協力のきっかけづくりとするためフォーラムを開催した。

日時 平成30年3月17日(土) 9:00～17:00

場所 神戸常盤アリーナ

内容・共同募金チャリティ映画会「あん」の開催

3回上映 参加者数238人【再掲】

- ・長田区協議会オープントーク【再掲】

～ながたのええとこ、来て！見て！知って！行ってみて！～

「笑顔があつまる集い場へ」 参加者数 57人

- ・地域の活動パネル展示

事業報告の附属明細書

平成29年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する事業報告の附属明細書（事業報告に内容を補足する重要な事項）に記載する事項はありません。

(参 考)

社会福祉法

(計算書類等の作成及び保存)

第45条の27 (略)

2 社会福祉法人は、毎会計年度終了後三月以内に、厚生労働省令で定めるところにより、各会計年度に係る計算書類（貸借対照表及び収支計算書をいう。以下この款において同じ。）及び事業報告並びにこれらの附属明細書を作成しなければならない。

社会福祉法施行規則

(事業報告)

第2条の25 法第45条の27第2項の規定による事業報告及びその附属明細書の作成については、この条の定めるところによる。ただし、他の法令に別段の定めがある場合は、この限りでない。

2 (略)

3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。